



公益社団法人
日本学校歯科医会

日学歯

No.
185

Japan Association of School Dentists

2023年4月15日発行



大阪府立東中本幼稚園
第61回全日本学校歯科保健優良校表彰(令和4年度)
優秀賞(文部科学大臣賞)



気仙沼市立唐桑中学校
第61回全日本学校歯科保健優良校表彰(令和4年度)
優秀賞(文部科学大臣賞)



鹿児島市立山下小学校
第61回全日本学校歯科保健優良校表彰(令和4年度)
優秀賞(文部科学大臣賞)



群馬県立高崎商業高等学校
第61回全日本学校歯科保健優良校表彰(令和4年度)
優秀賞(文部科学大臣賞)



奈良県立三階堂養護学校
第61回全日本学校歯科保健優良校表彰(令和4年度)
優秀賞(文部科学大臣賞)

日学歯
スクール
キャラクターズ



はうえる博士



はあまるくん



はびねずちゃん

皆様のアクセスをお待ちしています。

公益社団法人 日本学校歯科医会ホームページ
<https://www.nichigakushi.or.jp/>



日学歯
Facebook



巻 頭 言

CONTENTS

- ◆ 巻頭言 齋藤秀子 副会長……………2
- ◆ 令和4年度加盟団体長会……………3
- ◆ 令和4年度会長予備選挙結果……………5
- ◆ シリーズ「つなぐ」
被災地の歯科医師・学校歯科医として
東日本大震災を乗り越えて
～食育と海洋教育をつなぐ～……………6
- ◆ 熊本震災を振り返って
～人と人をつなぐ～……………8
- ◆ TOPICS
ロッチが無償提供する
小学校低学年向け教育支援プログラム
「めざせ! かむことマスター」活用事例……………10
- ◆ 理事会報告……………13
- ◆ 日学歯ネットワーク
東京都学校歯科医会……………14
- ◆ 山口県歯科医師会……………15
- ◆ 開催予告
第87回全国学校歯科保健研究大会
第73回全国学校歯科医協議会……………16
- ◆ 編集後記……………16

白い歯の笑顔で未来を語る 子供の育成を目指して

公益社団法人 日本学校歯科医会 副会長

齋藤 秀子



2023年も足早に、数か月が過ぎました。会員の先生方におかれましては、それぞれの地域それぞれの専門分野でご活躍のことと存じます。コロナ禍も4年目に入り、5類感染症への移行が決まるなど、学校での子供たちへの対応が変化しつつあります。子供が体を十分に使い元気に会話ができて、外での活動が自由になることが期待されます。校庭に子供の声が響いて欲しいと思います。東京オリンピックでは、観戦や応援もままならなかったことが遠い日に思われます。昨年11月のサッカーワールドカップでは日本人選手たちのグローバルな活躍がありました。今年は野球のWBCでの話題が賑やかです。スポーツ選手を見るとそのしっかりした体のみならず、口元の白い歯の笑顔が清々しく爽やかです。彼らの白い歯には、新時代の幕開けを感じます。

歯・口腔には「食べる・話す・呼吸する」という大切な役割があります。子供時代に健康教育で得られる知識「むし歯をなくすこと」「歯肉炎をなくすこと」「けがで歯を失わないこと」などの基本に加え、「正しい口腔機能を習得すること」に日々の生活の中で取り組むことが大切です。食事の時の噛み方、飲み込み方、日常の呼吸法、授業中の姿勢などの正しい習慣が、口腔が効率よく機能するために必要な歯列・咬合を作り上げます。子供の成長・発育を見守り、笑顔の中心にある白い歯を大切にすることを養うことや、小児の口腔機能について国民の視点で考えられる環境を作ることが必要でしょう。

新時代を生き抜く児童生徒の健康リテラシー育成のために①国民皆歯科健診実現のための各団体との連携や協働、②和をもって日学歯組織力の強化、③国民視点の学校歯科保健活動の実践を目指していくことが大切です。

DX時代が到来しております。ICT環境を使うことによって、子供とともに歯みがき指導の実践も可能な時代となり、学校の現状を確認しながらタブレット教育に取り組む日も来るでしょう。

時代の波を感じながら、学校歯科医の矜持を大切に、新時代の会務が続きます。

つづきは会員専用ページで
ご覧いただけます。

